第１回北海道吹奏楽選抜演奏会
実　施　要　項

１　各地区の選抜方法
各地区の裁量による選抜方法にて出場団体を推薦する。

２　各地区の出場団体数
各地区吹奏楽連盟から中学校、高等学校、各１団体を推薦する。ただし、札幌地区吹連からは各２団体とする。（各部門１２団体）
なお、出場団体数が各地区の出場数に満たない場合は、札幌地区より不足分を推薦してもらう。

３　出演順
出演順は演奏人数の少ない団体から始める。（同数の場合は事務局に一任）

４　演奏形式・演奏形態
演奏形式は発表会形式とし、審査員や講師は招聘しない。また、演奏形態は自由とするが、椅子や譜面台の撤去が必要なマーチングやダンスプレイ等は禁止する。

５　演奏時間・演奏曲目
演奏時間は１団体、１０分以上、１２分以内とし、時間オーバーした場合は３年間、当該団体の出場を認めない。（１０分未満の演奏時間はペナルティーの対象としない）
演奏曲目は自由とし、２曲以内とする。（曲間の時間も計測する）

６　大会日程

≪中学校部門≫		≪高等学校部門≫	
10:50	主催者挨拶	15:30	主催者挨拶
11:00	出演団体１番 始演	15:40	出演団体１番 始演
13:57	出演団体１２番 終演	18:37	出演団体１２番 終演

７　出演者の入場
一般の入場者は有料とするが、出演者（引率含む）はリボンを着用しての入場ができる。
※中学校部門と高等学校部門の間で客席の入れ替えをするが、出演者は両部門、リボンで入場することができる。

８　楽器の貸出し
大型打楽器の運搬が困難な団体には、大型打楽器（ピアノを含む）を無料で貸出しする。（貸出楽器は別表で表し、貸出しを希望する団体は申込時に申込書を提出する）

９　その他
○出演団体が地区吹連から推薦された後、詳細を記した連絡事項等を各団体に送付する。
○申込方法は、本連盟ホームページに掲載する申込書等の書式をダウンロードし、メールにて申し込む。
○会場への出演者の交通手段は、地下鉄等の公共の交通機関を利用してもらい、会場付近でのバスの乗降は禁止する。（コンクール全道大会と同じ）
○新型コロナウイルスの感染状況により、上記の要項が変更となる場合がある。